

阪会 大維新の会

大阪府議団会長・政務調査会長と懇談

書店の現状、問題を訴え

大阪府書店商業組合面屋龍延理事長と図書館問題委員会上順一委員長は、大阪維新の会大阪府議団会長岩木均議員、政務調査会長中司宏議員を3月6日に大阪府議会大阪維新の会会長室に訪ね図書館問題について約1時間に亘って陳情をした。

面屋理事長は活字文化議員連盟の答申や日書連の「全国小売書店経営実態報告書」などをもとに日書連と書店の経営実態について説明した。また在阪出版社・取次とともに書店組合が大阪読書推進会を立ち上げ、読書ノート活動は15年目を迎え、今年14回となる「大阪こども『本の帯創作コンクール』」には毎年約1万2千人の応募があると経緯を話した。活字文化を支える地域インフラとしての書店が年々減っているとして、子どもの読書力を下げるための端緒として大阪市内の小中学校の図書館への納入を書店が担う事ができるようにと陳情をした。

の現状、図書装備の実態、材料経費や人件費の実状と抱える諸問題について理解を求めた。

岩木府議団会長や中司政務調査会長から自治体行政の図書館政策や読書普及政策について維新の会としての見解を伺ったところ、「活字文化の振興と大阪が全国で本を読まないワースト1位の解消のために読書普及の施策としてどのように図書館問題を進めるのかを考えてみます」と回答があった。



大阪維新の会大阪府議員団へ陳情

田上委員長から書店の現状や公共図書館政策、学校図書館の司書配置と発注業務の問題、図書館MARC

6月10日(日)、梅花女子大学は梅田のグランフロント大阪北館にて大阪読書推進会(大阪府書店商業組合・朝日新聞大阪本社共催)とのコラボイベントと

今回も定員オーバー

「本の帯」創作 特別講座

熱気あふれる
2時間



「本の帯」創作特別講座で帯を作成

して「本の帯」の創作特別講座を開催した。

梅花女子大学は創立二四〇年を迎え「誕生記念イベント」の一つとして、今年三回目の「帯コン」のイ

ベントとなった。同大学の香曾我部秀幸教授が講座の前半で、プロジェクトを使い、本の帯の型を概略して四つのパターンとして業績強調型、内容紹介型、詩

的(雰囲気)型、読書参加型に分類した上で、作者、出版社はオモテ表紙・ウラ表紙・背表紙を読者にどのようにアピールしているか、店の中で陳列の場所や仕方でお客さんにいかに知って貰えるかを工夫していることを分かりやすく語りかけた。

後半は、今年の課題図書となっている「おさるのこうすけ」(童心社)と「キダマツチ先生」(BL出版)を読み聞かせた後、親子の参加者が熱心に帯を製作。完成した作品をプロジェクトの拡大画面にて講評紹介した。

参加者は定員オーバーの約六十名。朝日新聞の六月五日の大阪版の記事を読んで、学校で取り組むために参加した小学校の先生もあり、盛況の二時間でした。

- 賛助会員(順不同)**
- 株式会社 関西共同印刷所
 - 株式会社 岩崎書店
 - 大阪教科書株式会社
 - 有限会社 おおすみ店創
 - 株式会社 暮しの手帖社
 - Jリサーチ出版
 - 聖教新聞社
 - 株式会社 創元社
 - 株式会社 第三文明社
 - 株式会社 東洋経済新報社
 - ひかりのくに株式会社
 - 文研出版
 - 有限会社 ベレ出版
 - 株式会社 マガジンハウス
 - 株式会社 マルホ流通ネット
 - 有限会社 理論社
 - 有限会社 家村書店
 - 株式会社 オリオン書房
 - 株式会社 学運堂



読書ノート運動(2018年)

- 株式会社 紀伊國屋書店 梅田本店
- 株式会社 栗林書房
- 向文堂書店
- 弘鈴堂 有限会社 森田書店
- ジュンク堂書店 大阪本店
- 株式会社 清風堂書店
- 有限会社 田上書店
- タクチ書店
- 株式会社 田村書店
- 株式会社 塔本博文堂
- 株式会社 トワフックス
- 有限会社 虎谷誠々堂書店
- 合資会社 波屋書房
- 株式会社 野村呼文堂
- 長谷川書店 水瀬駅前店
- 株式会社 ヒバリヤ書店
- 有限会社 福島書店
- 福助堂書店
- フックイン加美
- 有限会社 ブックスふかた
- BOOKS 愛らんど
- ブッククラブ
- 株式会社 文洋堂書店
- 株式会社 堀廣旭堂
- 株式会社 ホロホロ堂書店
- 松田書店
- 三日月書店
- 有限会社 梁川書店
- 株式会社 ユーゴー書店

(敬称略)

今年の大阪府書店商業組合の「レディースランチの会」は7月18日(水)12時より大阪市北区天満橋の「旧桜宮公会堂」で行われ、35名の参加者があった。

開会にあたり、深田健治副理事長(ブックスふかた)が「17回を迎えるレディースランチの会は大阪書店組合の元気の源」とあいさつをした。

面屋龍延理事長(清風堂書店)は「書店経営が大変な時期になっており、日書連ではマージン30%以上を目指しています。又、本屋がいかに大切な出版文化を担っているかのエピソード」を一つ紹介して、「岩手盛岡の

レディースランチの会

レディースランチの会は大阪書店組合の「元気の源」



旧桜宮公会堂でビュッフェランチ



さわや書店の松本さんが初版1986年の『思考の生理学』(外山滋比古著)を2007年に読んで「若い時に読んでいれば…」とPOPを付けたところ225万部のベストセラーになりました。」と挨拶をした。

レディース委員会の松田和子委員長(松田書店)は「大阪組合理事会

で熱のある発言をするのはいつも二村知子さん」と紹介し、熱い思いで10月の近畿ブロック会の講師に北海道のいわた書店さんを推薦し決まったと報告。閉会の挨拶は二村知子常務理事(隆祥館書店)が行った。

会場の旧桜宮公会堂は明治4年に竣工した造幣寮(現・造幣局)の金銀貨幣製造所の正面玄関を移築保存したもの。国指定の重要文化財で、隣接する泉布観とともに、現存近代建築としては、日本で最古の建築物。重厚感ある品格と洗練された会場でビュッフェ料理を賞味した。また来年も開催をとの声が聞かれた。